



入学特集

附属図書館利用のススメ



編集・発行：鹿兒島大学附属図書館
〒890-0065 鹿兒島市郡元1丁目21-35
電話 099(285)7440 FAX 099(259)3442
Mail : joho@lib.kagoshima-u.ac.jp
http://reo.lib.kagoshima-u.ac.jp/~nanpu/

祝辞

附属図書館から新入生の皆さんへ



鹿兒島大学附属図書館
館長 井上佳朗

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんの鹿兒島大学での学びが実り多いものになることを願って、附属図書館から一言お祝いの言葉を申し上げます。

大学は、知識と経験によって学生の成長を促す場であり、先人の優れた知識をもとに研究を行い、新たな知識や技術、そして価値を生み出す場でもあります。また知識や技術によって社会に貢献する機関でもあります。すなわち、教育・研究・社会貢献においてキーとなるのは、「知識を賢く使いこなす」能力を磨くことです。

21世紀は「知識社会」と言われ、全地球的問題から地域の課題、あるいは個人的な人生の課題まで、優れた先人の知識を活用して、様々な課題解決に当たることの出来る人材の育成が求められています。同時に現代社会は「高度情報化社会」とも言われ、インターネットを介して実に多くの情報に接することが出来ますが、本当に信頼できる有用な情報を見分けるには、それなりの見識と洞察力を磨かなければなりません。そのためには、多くの良質な知識に接し、友人や先生たちとのコミュニケーションを通して知性を磨くことです。鹿兒島大学附属図書館は、良質な知識のストックと活用のための基幹施設として、約100万冊の書籍・文献と約3万2千種類の学術雑誌を収集・提供しています。近年は、電子化された国内外の学術情報をインターネットによって利用できる電子図書館としての機能も有しています。

学生の皆さんには、積極的に図書館に足を踏み入れてほしいと思います。毎日とは言いませんが、1週間に1、2回は図書館に足を運ぶ習慣を身につけてほしいと願っています。附属図書館では、学生の皆さんの多様な学習形態に応えるための環境整備を行ってきました。一人で集中できる個人用閲覧スペースや、逆に友人とともにディスカッションしながら学べるグループ学習室、パソコンを使って情報の収集・加工ができるパソコン端末室、リフレッシュのためのアメニティルーム、映像や音声を視聴できるAVコーナーなどが準備されていますので、積極的に利用してくれることを期待しています。

附属図書館では、皆さんの学習を支援する体制を整えて、皆さんの来館を待っています。授業の参考になる図書や論文の探し方、レポートの書き方など、遠慮なく図書館職員に尋ねてください。図書館と仲良くなるのが、優れた知識を獲得する近道です。

大学は、「出会い」と「発見」と「成長」の場です。多くの友人や先生と出会い、新しい知識と出会い、自然や社会についての理解を深めるとともに、様々なことに果敢にチャレンジして、新たな自己を発見して、自己成長を遂げてほしいと願っています。

(いのうえ よしろう)

受付カウンターから 新入生の皆さんへ

資料サービス係



メインカウンターは、皆さんが図書を借りる際に手続きをするためのカウンターです。また、グループ学習室を借りたいとき、DVDやビデオ等を見たいときなどもカウンターにお越しください。ご利用の際に必要な機器の貸出受付もしています。

この図書はどこにありますか、貸出中ですかなどの利用に関する質問や、所蔵されていない図書を購入してくださいとの要望なども受け付けていますので、お気軽に声をかけてください。

今年の3月からアメニティルームを作りました。その中では会話ができますし、自販機も置いてありますので、勉強の合間の休憩に使えます。もちろん、勉強もできますので、使い方はご自由です。

皆さんが館内で携帯電話を利用することを考えて、携帯電話ボックスも置いてあります。携帯電話の利用の際にはお使いください。

レファレンスカウンターからの メッセージ

情報調査支援係



レファレンスサービスとは、情報を求める皆さんが、より適切な情報を得られるように、図書館員が手助けをするサービスです。図書館員は、図書館にある資料やパソコンを駆使し、情報検索の積極的なサポートをします。といっても事項調査や、文献探しのお手伝いだけでなく、資料の配置、OPAC（蔵書検索）の使い方など、図書館の利用方法全般に関しての質問もお受けしますので、お気軽におたずねください。

また、レファレンスデスクでは、学内に所蔵していない資料を学外機関から借用したり、必要な論文のコピーを取り寄せたりすることもできます。大学でのレポートや論文作成の際に、非常に役に立つことと思いますので、ぜひご利用ください。

図書館利用案内やガイダンスを実施します

図書館では、新入生の皆さんが図書館を上手に使って、学習に役立ててもらおうことを考え、次のことを実施しています。

図書館利用案内

大学図書館をはじめ利用する人のために、館内の見学をしながら資料やパソコンなどの情報機器について説明するものです。おもに学部や学科の新入生オリエンテーションの一部として実施していますが、皆さんの要望により、数名での実施も行っていますので、レファレンスカウンターにお申し込みください。

図書館情報活用ガイダンス

OPAC（蔵書検索）や論文データベースなどの使い方を教えるガイダンスです。

ふだん勉強する際、必要とする図書や雑誌がどこにあるのか調べる必要が出てきます。この際、便利なのが、OPACです。これを使うと、鹿児島大学に図書が所蔵されているか、また、どこに所蔵されているか調べることができます。

レポートを書く際には、学術雑誌の論文が必要になることがあります。その際、便利なのが論文データベースです。このデータベースは対象分野によって使うものが異なりますが、いずれも適切に使うことによって必要な論文情報が得られます。このガイダンスは皆さんからご希望があれば、随時実施しますので、お気軽に職員にお申し込みください。